

JIS K 5492 アルミニウムペイント シリバコート

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆☆

概要

“シリバコート”は、特殊な方法で作られたりん片状のアルミニウム顔料と、フェノール樹脂を展色剤として作ったアルミニウムペイントです。

アルミニウム顔料は、一般油性ペイントに使われている普通顔料とは全く製造法が違い、細かなアルミニウムの薄片をスタンプで細かく砕いて製造されたもので、これを顕微鏡で見ますと、本質的にりん片状をしています。このりん片状である粒子を塗料に用いると、独特の現象を呈し、アルミニウムの小粒子は液中でうず巻いて表面に集まり、アルミニウムの板を張ったと同様な層を形成します。この現象は表面張力によって粒子を支えるためで、この現象をリーフィング(Leaving)といいます。シリバコートを物体の表面に塗ると、塗膜はあたかも研磨されたアルミ板と同様に光沢のある金属層をつくり、塗装の外観を引き立たせます。

特長

1.暴露耐久性が良好です

2.被塗物にすぐれた金属光沢を与えます

シリバコートは60~70%の光線を反射し、80~90%の熱線を反射します。このため被塗物が、直接日光などに当たっても温度の変化を受けにくい特長を持っています。

3.作業性が良好です

塗料として必要な被覆力が大きく、普通、ペイントは、2回または3回塗りで下地を隠しますが、シリバコートは1~2回塗りで十分です。そのほかシリバコートは非常に、はけさばきが軽く、塗付しやすいので、作業性がよいです。

性能表

(JIS K 5492)

試験項目	規格	性能
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなくて一様になるものとする。	合格
密度g/cm ³	0.95~1.10	0.97
塗装作業性	はけ塗りで塗装作業に支障があつてはならない。	合格
乾燥時間(表面乾燥性)h	16以下	合格
塗膜の外観	塗膜の外観が正常であるものとする。	合格
鏡面光沢度(60度)	100以上	120
隠ぺい率 %	90以上	100
耐屈曲性	105~110°Cで5時間加熱した後、直径10mmの折り曲げに耐えるものとする。	合格
耐水性	18時間の浸せきに耐えるものとする。	合格
加熱残分 %	45以上	48
促進耐候性	240時間の照射に耐えるものとする。	合格
屋外暴露耐候性	1年間の暴露に耐えるものとする。	合格
ホルムアルデヒド放散量	F☆☆☆☆☆:0.12mg/L以下	合格

●製品安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。

用途

鉄構造物用：鉄塔・電鉄用柱

タンク外面用：ガスホルダー・油類タンク・水槽等

設備鉄面用：パイプ・機械・器具等

容量

シリバコート 16L 4L 1L

(色相：シルバー色)

種類

シリバコートは既調合タイプです。

既調合タイプ (JIS K 5492 合格)

これはアルミニウム粉と溶解液を調合した一種の調合ペイントで、そのまま、はけにつけて塗ることができます。ただし顔料分が沈殿している場合がありますから、塗装前にあらかじめよくかきませてください。

シリバコート

塗装仕様例

工程	塗料名	使用量 (kg/m ² /回)		塗り回数	塗り重ね 乾燥時間 (23°C)	シンナー名 (希釀率%)		標準膜厚 (μm/回)
		はけ・ ローラー	エアレス			はけ・ ローラー	エアレス	
素地調整	電動工具、手工具を用いて劣化した旧塗膜を除去し、発錆部はISO St3まで除錆する。活膜部の表面を清掃ケレンする。							
下塗り	速乾 PZヘルゴンエコ [*]	0.14	0.17	2	16時間以上	塗料用シンナーA		35
						0~5	0~10	
上塗り	シリバコート	0.10	0.13	2	16時間以上	塗料用シンナーA		20
						0~5	0~5	

*1液ハイポンファインデクロ、ハイポンファインプライマーIIも可能です

消防法表示

シリバコート

合成樹脂エナメル塗料

第4類 第2石油類(非水溶性)

危険等級III

施工上の注意事項 (詳細な内容については、各製品の製品使用説明書などにてご確認ください)

- 塗装場所の気温が5°C以下、湿度85%以上、また換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けてください。
- 水に常時接触する個所、あるいは水没する所には適用を避けください。
- 乾燥後でも塗膜をこすると、アルミニウムがとれる場合があります。
- シンナーのうすめ過ぎあるいは長期間開缶のまま保存されたものを使用しますとリーフィングむらを生じことがあります。使用後容器は必ず密閉してください。
- 酸性雰囲気で変色しやすいのでご注意ください。
- 溶剤系塗料のため、室内での塗装は必ず換気を行ってください。また、外部での塗装においても、換気口・空気取入口などに養生を行い、溶剤蒸気が室内に入らないように注意してください。居住者へのご配慮をお願い致します。
- 塗料が付着した可燃物(ウエス、ダンボール等)や塗料カス、スプレーダスト等は自然発火の恐れがあります。速やかに廃却処分するか、容器に入った水に浸して処理してください。

- 作業前に容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご参照ください。
- 塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
- 内容物／容器を国際、国、都道府県又は市町村の規則に従って産業廃棄物として廃棄してください。
- 塗料、塗料容器、塗装具を廃棄する時には、産業廃棄物として処理してください。容器、塗装具などを洗浄した排水は、そのまま地面や排水溝に流すと環境に悪影響を及ぼすおそれがありますので、排水処理場などの施設に持ち込むか、産業廃棄物処理業者に処理を依頼してください。

■本カタログ掲載商品の詳細な危険有害性情報や使用上の注意事項等については、安全データシート(SDS)をご参照ください。

■本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は、事前に相談ください。

日本ペイント株式会社

北海道支店 011-370-3101 近畿支店 06-6455-9608
東北支店 022-232-6711 中国支店 082-281-2180
関東支店 03-5479-3614 四国支店 0877-56-2346
北関東信越支店 03-5479-3614 九州支店 092-751-9861
中部支店 052-461-1960

●本カタログ中の製品名・会社名は、日本ペイントホールディングス株式会社または日本ペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。

●Copyright 2025 NIPPON PAINT Co.,LTD All right reserved.

●本カタログの内容については、予告なしに変更する場合がございますのであらかじめご了承ください。

●日本ペイントホームページ <https://www.nipponpaint.co.jp/>

カタログNo.

NP-D173

TY251101T

2025年11月現在